

NGO スタッフに なりたい!



次世代のNGOを育てる コミュニティ・カレッジ 2014

NGOって
私でも
大丈夫?

自分が
できることは
何だろう。

苦しむ人々を
なんとか
したい。

きたおく じゅんこ

北奥 順子さん

10期生
(2012年度)

フェアトレード雑貨&ビーンズショップ
フェアビーンズ店長/なごや自由学校運営委員/
これからの世界をよくする会@KSY

世の中で起こっている問題が、実は自分と繋がっていて、自分にも起こりうることだと学びました。フェアトレードショップで働きながら、NGO団体のメンバーとして活動しています。お買い物や私たちの企画するイベントを通じて、私たちの行動の先にあるものを考えるきっかけを作る事が出来たらしいなと思っています。

会社で
働きながらでも
OK?

日本って
このままで
いいの?



Nたまに参加して、社会を変える一人になろう!

Nたま 12期生 参加者募集!!

カレッジ無料説明会【要予約】

第1回 2014.7.9 (水) 19:00~21:00

第2回 2014.7.12 (土) 13:00~17:00

第3回 2014.7.17 (木) 19:00~21:00

会場: 名古屋YWCA

名古屋市中区新栄町2-3
(地下鉄「栄」駅東改札を出て5番出口より東へ2分)
※3回とも同じ会場です。

内容:カレッジの詳細説明、修了生による体験談、個別相談等

※説明会へ参加を希望される方は各説明会の前日までに、名古屋NGOセンターまで電話・メール・FAXにてお申し込みください。

■対象 NGOに興味がある人、NGOに就職・転職を希望している人、NGOを設立したい人

■開講期間 2014年8月23日(土)入学式~2015年3月14日(土)修了式

■受講料 ※参加費は原則として入学式までにお支払い頂きます。
入学式以降のキャンセルによる返金はできませんので予めご了承下さい。

講座種別	内容	受講料(税別)
必須講座	入学式、各種講座、修了式など、オプションと書かれているもの以外全て ※食事代・交通費は別途必要 ※名古屋NGOセンター個人会員以外の方は5千円増となります。	9万円
オプション講座	① インターンシップ ※食事代・交通費は別途必要	2万円
	② フィールドワーク国内2(岐阜県高山市) ※食事代・現地までの交通費(往復)は別途必要	2万円

■定員 16名

■申込方法 別紙申込用紙にご記入の上、事務局まで郵送・メール・FAXにて、お申し込ください。
申込用紙は、事務局までお問い合わせいただくか、ホームページ(<http://www.nangoc.org/>)からダウンロードいただけます。

■申込先 (特活)名古屋NGOセンター
〒460-0004 名古屋市中区新栄町2丁目3番地 YWCAビル7階
TEL&FAX: 052-228-8109 (TELは火~土曜日の13時~17時)
E-MAIL: info@nangoc.org URL: <http://www.nangoc.org/>

■メ 切 2014年7月25日(金)必着

※応募資格は特になし。書類選考、面接(8/1(金)17:00~、8/2(土)9:30~)があります。

次世代のNGOを育てる コミュニティ・カレッジ 2014



この研修は、研修生自らが主体となって参加し、お互い学び合いながら創り上げていきます。研修を通して、たくさんの人に出会い、気づき、学びを活かして、研修生自らがNGO活動を創造していけるよう企画されています。「Nたま」は、自らが考えて行動するための、いわばトレーニングの場です。動きはじめたいと思っている人、この機会に挑戦してみませんか？



協力NGO・Nたま担当理事 あいさつ

このコミュニティ・カレッジは、スキルアップ講座やNGOに就職を斡旋するための講座とは違います。世界と「私」の関係を考える講座です。自分に何ができるのか、どう行動すればいいのか、それを半年間かけて自分自身で考え続けます。自分がこれまで経験し、吸収してきた知識や技術をどう世の中のために使うのか、様々な形で問われ続けます。

カレッジが修了したからといってNGOでの就職を約束するものではありませんが、不思議なことに修了生の多くがNPO、NGO関係の仕事をしています。なぜでしょうか？彼らは、研修を受けていく中で自分を変えたのです。きっと新しい考え方を手に入れたのでしょう。自分と世界のつながりを実感し、自らの手で自分の答えを見つけたからに違いありません。自分の答えを見つけた人は、強い行動力を発揮するのです。

名古屋NGOセンターは、そのように行動できる人々と手をつなぎ、よりよい社会を目指したいと思っています。

認定NPO法人ソムニード 専務理事・
国内事業統括、名古屋NGOセンター理事
竹内 ゆみ子

NGOのたまご「Nたま」

本コミュニティ・カレッジは、本年度で12回目の開催です。NGOのたまご、通称「Nたま」と呼ばれ、現在まで163人が受講し、のべ90人がNGO・NPOスタッフ(有給・ボランティア含む)として羽ばたいています。

本年度は、Nたま12期生!

Nたまになろう!!



8月23日(土) 10:00~16:45

●Nたま入学式&オリエンテーション講座

場所:ウィルあいち セミナールーム5

10:00~12:00 入学式

初めて研修生どうしが顔を合わせます。ワクワク・ドキドキしながら、研修がスタートします。インターンシップの受け入れ団体との顔合わせもあります。



あいさつを聞く参加者

13:15~16:45 オリエンテーション講座 「ベースはコミュニケーション」

NGO活動に取り組む上で最もベースとなる「人とのコミュニケーション」。研修がスタートする日に改めてみんなで考えてみます。

講師:平野木恵さん
(特活)NIED・国際理解教育センター研究員



9月4日(木) 19:00~21:00

●名古屋NGOセンターとは?

場所:名古屋NGOセンター事務所

講師:門田一美さん 名古屋NGOセンター職員

2015年3月5日(木) 19:00~21:00

●振り返り会

進行役:滝栄一さん
(特活)NIED・国際理解教育センター理事

Nたま研修を振り返って、修了式に向けて気持ちを整理します。みんなで修了式の準備を行います。



座談会形式で自由に話し合う

2015年3月14日(土) 13:00~17:00

●修了式

およそ半年間に渡るそれぞれの学びを共有します。インターンや講座でお世話になった方々も参加します。

●NGO活動とは何か(全6回)

NGOが取り組む様々な課題(貧困、人権、戦争、ジェンダー、環境など..)はどこから生まれるのか。実は私たちの生活と深く関わっています。社会が生み出す構造的な課題の本質を知り、NGOとして活動するとはどういうことかについて、前半3回・後半3回の全6回シリーズの講座を通じて考えます。

<前半>

第1回

9月13日(土) 13:15~16:45

NGOとは何か ~役割、歴史、「N」の意義~

いけずみ よしのり

講師:池住義憲さん

長年にわたるNGO経験を活かして国内外でワークショップや講演を展開。2008年4月名古屋高裁で違憲判決が言い渡された「自衛隊イラク派兵差止訴訟」の原告代表。

立教大学卒業後、東京YMCA、アジア保健研修所(AHI)に勤務。現在は立教大学大学院教授。また南山大学、愛知県立大学大学院、名古屋学院大学などで非常勤講師も勤める。



聞き手: 近藤公彦さん なごや自由学校運営委員

第2回

9月25日(木) 19:00~20:45

理不尽な社会の現実 ~チェルノブイリとフクシマ~

かわた まさひろ

講師:河田昌東さん(特活)チェルノブイリ救援-中部 理事

聞き手: 北奥順子さん なごや自由学校運営委員



第3回

10月8日(水) 19:00~20:45

飢餓を生み出すカラクリ ~自由貿易と南北格差~

かんだ ひろし

講師:神田浩史さん(特活)泉京・垂井 理事

聞き手: 北奥順子さん なごや自由学校運営委員



<後半>

第4回

2015年1月29日(木) 19:00~20:45

ビルマ難民の未来

講師:ココラットさん

政治難民、ビルマ民主化支援会(SCDB) 代表

聞き手: 北奥順子さん

なごや自由学校運営委員



第5回

2015年2月12日(木) 19:00~20:45

「地域」から読み解く“多文化共生” ~誰の、どういう問題なのか~

かわぐち ゆうこ

講師:川口祐有子さん まなびや@KYUBAN 代表

聞き手: 近藤公彦さん なごや自由学校運営委員



第6回

2015年2月22日(日) 13:15~16:45

参加の回路をつむぐ ~おまかせ社会を超えて~

いざわ れいこ

講師:伊沢令子さん(特活)NIED-国際理解教育センター 代表理事

聞き手: 近藤公彦さん なごや自由学校運営委員



※会場は入学式後にお伝えします(名古屋市内を予定)。
※この講座については、名古屋NGOセンター政策提言委員会・不連続学習会チームによる企画となります。



聞き手:近藤公彦さん

聞き手:北奥順子さん

●マネジメント能力を高める(全6回)

多彩な講師やゲストからNGOマネジメントの基礎を学びます。グループを作り、修了式までに自主企画にチャレンジします。グループごとに自由に集まる機会を何度か設けて進めます。そのプロセスから、NGOマネジメントの真髄を学ぶことができます。

●自主企画づくりのアドバイザー



むしか なおき
六鹿直樹さん
Nたま9期修了生



さとう れいこ
佐藤玲子さん
Nたま11期修了生

第1回

11月8日(土) 10:00~16:45

企画づくりとは ~シミュレーションしてみよう~

おだ もとき

講師:織田元樹さん(特活)ボラみみより情報局 代表理事

ゲスト:Nたま修了生



第4回

12月3日(水) 19:00~21:00

Nたま2012年度(10期生)の自主企画で生まれた「これからの世界をよくする会@KSY」に参加してみよう。企画づくりのヒントをもらいます。

※これからの世界をよくする会@KSY:世の中の「理不尽なこと・不条理なこと」について講師からいろいろな意見を聞く機会を少しでも増やすことができたらと願い、2012年に発足したグループ。

第2回

11月13日(木) 18:30~21:00

Nたま2009年度(7期生)の自主企画で生まれた「そとうちエコごはん」に参加してみよう。自主企画づくりを具体的にイメージすることができます。

※そとうちエコごはん:「そとで食べれるけれどもうちで食べるような、身体にも、心にも、環境にもやさしい温もりあるごはんを一緒に作って食べよう」というコンセプトで、2009年に発足したグループ。

第5回

12月20日(土) 10:00~16:45

想いをカタチに ~誰のニーズに応えるか?~

きむら まさき

講師:木村真樹さん

コミュニティ・ユース・バンクmomo代表理事、公益財団法人あいちコミュニティ財団 代表理事、本研修1期修了生



第3回

11月16日(日) 13:15~16:45

グループに分かれて自主企画を深める

たき えいいち

講師:滝栄一さん(特活)NIED-国際理解教育センター理事



第6回

2015年1月18日(日) 10:00~16:45

創り上げた企画は賛同を得られるか?

おだ もとき

講師:織田元樹さん(特活)ボラみみより情報局 代表理事

※会場は入学式後にお伝えします。

・研修生一人につきインターン先は1団体です。申込書類を参考にし、通勤も無理のない範囲で可能かどうかから判断し、主催者側でインターン先を決定させていただきます。
 ・期間は2014年9月～3月(7ヶ月間)の中で224時間程度を満たして頂きます。時間や日数などは、研修生と受入団体がお互いに相談の上で決定します。
 <参考> 週1日の場合:1日あたり8時間/7ヶ月間/計28日間/計224時間
 週4日の場合:1日あたり7時間/2ヶ月間/計32日間/計224時間
 週2日の場合:1日あたり7時間/4ヶ月間/計32日間/計224時間 または 1日あたり4時間/7ヶ月間/計56日間/計224時間
 ・受入可能な曜日に○をつけてあります。ただし×がついている曜日に、各団体が主催するイベントやセミナーなどがあり、参加を依頼する場合がありますのでご了承ください。

<p>1 (公財)アジア保健研修所(AHI) 【愛知県日進市(黒笹駅より徒歩15分)】 AHIはアジアの底辺に追いやられた人々の健康を守るNGOリーダーを育成してきました。1980年の設立以来、現地の農山村、スラムの人々の自立を手助けする卒業生は6000名を超えます。これらの卒業生をキーパーソンにネットワークを形成し、人々が権利に自覚め自らの生活を変えていく働きを進めています。 月 火 水 木 金 土 (週1日以上)</p>	<p>2 一般財団法人 名古屋YWCA 【名古屋市中区(栄駅より徒歩2分)】 エンパワーするNGO 名古屋YWCAです。「平和」と「女性」の視点で平和、福祉、女性、人権、被災者支援などさまざまな活動を行っています。社会の問題に関心をもち、ピースメーカーを育てる活動をしています。「種まき」のような活動がYWCAの活動です。 月 火 水 木 金 土 (週2日以上)</p>	<p>3 認定NPO法人 ソムニード 【岐阜県高山市西之一色町(高山駅より徒歩20分)】 南インドを中心に、貧困に苦しむ人々の自立支援に取り組む。「地域の課題は世界の課題」と位置づけ、海外のみでなく、地元高山市や岐阜県の地域づくりについても、地域の人々とともに考え活動することを目指している。 月 火 水 木 金 土 (週2日以上) <small>※遠方からの参加の場合は宿泊先を紹介し(別途宿泊費が必要です)。</small></p>
<p>4 認定NPO法人 ホープ・インターナショナル開発機構 【名古屋市中区(伏見駅より徒歩7分)】 アジア4カ国とエチオピアにて、衛生的な水の供給を基盤に教育やコミュニティ開発および緊急援助を、2011年以降は東北支援も行っている。途上国の開発支援を行っているホープ・ネットワーク(1975年カナダで設立)に属している。 月 火 水 木 金 (週2日以上) <small>※翻訳を担当して頂く場合は、週1日に加えて土・日に自宅で作業を頂くこともできます。</small></p>	<p>5 (特活)チェルノブイリ救援・中部 【名古屋市中区(鶴舞駅より徒歩7分)】 チェルノブイリ原発事故の被災者救援を1990年に開始。ウクライナの子ども、汚染地域被災者、事故処理作業員等を対象に、健康と医療環境の向上等の支援を行ってきた。2007年度から、5カ年計画で、汚染地土壌改善とバイオエネルギー生産を行う「ナロジチ再生・菜の花プロジェクト」に取り組み、終了。また、福島原子力発電所の重大事故による被災地域に対し、支援を行っている。 月 水 金 (週2日以上)</p>	<p>6 (特活)レスキューストックヤード 【名古屋市中区(久屋大通駅より徒歩3分)】 阪神・淡路大震災以降、災害現場での支援活動を続けると同時に、過去の被災地での学びを地元で活かすため、平常時から災害ボランティアやコーディネーターの養成、ボランティアや地域住民の参加による災害に強いまちづくりのお手伝いなど、人々が助け合い・支え合う社会を目指し活動している。 月 火 水 木 金 (週1日以上)</p>
<p>7 一般財団法人 日本国際飢餓対策機構 【名古屋市中区(鶴舞駅より徒歩7分)】 「私から始める、世界が変わる」を標語に、アジア、アフリカ、中南米の開発途上にある国々で、現地にあるパートナーを尊重し、成長しあう協力関係を築きながら、人々のこころからだの飢餓にへんている。日本に住んでいる一人でも多くの方に世界の飢餓問題を知ってもらうために、国内啓発にも力を入れている。 月 火 水 木 金 土 (週1日以上)</p>	<p>8 認定NPO法人 アジア日本相互交流センター・ICAN 【名古屋市中区(矢場町駅より徒歩6分)】 人々の「ために」ではなく、人々と「ともに」を合言葉に、路上や紛争地の子どもたち等が平和に暮らせるよう教育や医療等の活動を行い、また、生産者と日本の消費者をつなぐフェアトレード、事業地を訪れるスタディツアー等を実施。職員約50名とボランティア約200名が、様々な企業や行政、個人とともに活動している。 火 水 木 金 土 (週2日以上)</p>	<p>9 (特活)泉京・垂井(せんとたるい) 【岐阜県不破郡垂井町(垂井駅より徒歩5分)】 「幸福度の高いまち・垂井」を目指して、垂井町や揖斐川流域での地域づくりに取り組んでいる。住民、行政、企業・事業者がそれぞれの役割を果たし、住民主体のまちづくりを推進する人材の育成、各種イベントの開催、政策提言や協働事業などを実施している。 月 火 水 木 金 土 (週1日以上)</p>
<p>10 フェアトレード・ショップ風's 【名古屋市中区(市役所駅より徒歩10分)】 愛知県女性総合センター・ウィルあいち1階にあるフェアトレード・ショップ。フェアトレード商品のショップでの販売のほか、バザーの出店も行う。名古屋フェアトレード・タウンにしよう会(通称:なふたうん)の活動を通じて、フェアトレードを広げる活動にも取り組む。 土 (週1日)</p>	<p>11 (特活)名古屋NGOセンター 【名古屋市中区(栄駅より徒歩2分)】 貧困・紛争・環境破壊などの地球規模の課題を解決するために、市民が主体となり取り組む活動を支援。加盟NGO(2014年度4月現在で50団体)とともに市民への情報発信、政府への政策提言、NGOの人材育成などを行っている。 火 水 木 金 土 (週2日以上)</p>	

課題別選択講座 国内

南北問題、環境、多文化共生など、各課題に取り組むNGO団体が主催する講座を紹介し、その講座リストの中から、自分が関心のある講座を選択・受講し、課題の背景や様々な活動について学びます。

※研修期間中に指定する講座リストの中から、5講座以上10講座未満(目安)を選択し、参加して頂きます。
 ※講座には有料のものが含まれており、参加費を全額補助します。
 ※2013年度は60講座でした。過去の講座リストは名古屋NGOセンターwebサイトよりご覧下さい。

Nたま修了生のみなさん! 自己研修のための海外への渡航費を補助します



～Nたま研修を修了したら、更なるステップアップの機会があります!～
 Nたま研修を修了した方を対象に、海外の現場を視察する研修の機会を提供します。
 Nたま研修で培ったスキルやネットワークを活用してNたま修了後にNGOを立ち上げたいと希望する方や、NGOスタッフとして働き始めて数年が経ち自らの能力向上のために海外研修に出かけたいといった修了生の方々に、渡航費補助という形でサポートします。

- 支援内容:自己研修のための海外への渡航費(上限10万円)
- 支援期間:2014年8月15日(金)～2015年3月13日(金)
- 対象者:名古屋NGOセンター主催「Nたま研修」の1期～11期までの修了生で、NGOを設立したい方、能力向上したい方
- 募集人数:1名
- 申込期限:2014年7月25日(金)必着
- 申込み方法:申請書類(指定のフォーマットに、志望動機書、研修内容、研修日程を明記して頂きます)に必要事項を明記の上、名古屋NGOセンターまでメール・FAX・郵送にてお申込み下さい。申請書類のフォーマットについては事務局へお問い合わせ下さい。
- 選考方法:書類選考・面接の上、決定します。
- その他:支援を受けたNたま修了生は、Nたま研修2014の修了式(3/14・土)で報告を行って頂きます。

フィールドワーク 現場の生の声に耳を傾ける

国内 1 ワールド・コラボ・フェスタ

10月25日(土)～26日(日) ※いずれか1日

栄オアシス21(銀河の広場)

主催:ワールド・コラボ・フェスタ実行委員会

名古屋地域で最大級の国際交流・協カイベント。オアシス21には多くのNGOが集まり、多種多様な活動をブースで紹介し、名古屋NGOセンターの加盟団体の中でフェスタに出展し、かつ、当日ボランティアを必要とする団体と研修生をマッチングします。ブースでどんな声を聴くことができるでしょうか。

国内 2 「参加型」コミュニティ開発を高山で学ぶ

10月11日(土)～13日(月・祝) (2泊3日)

オプション
2万円
定員:10名

岐阜県高山市 ※現地集合・現地解散

協力団体:認定NPO法人ソムニード、(特活)まちづくりスポット

どのような社会をどのように創るのか。「開発」という課題は、海外だけではなく、私たちの課題でもあります。「地域の課題は世界の課題」と位置づけ、インドのみならず、地元岐阜県でも地域開発に取り組む、全国でも数少ないNGO「ソムニード」の国内フィールドである「飛騨高山」にて、参加型コミュニティ開発の基礎を学びます。



町歩きをして地元の人にインタビュー



りんご農家の方にお話を聞く

参加者の声:

地域の方と徹底的に対話をする「ソムニード方式」をインタビューという形で少し実践することができたことは、日本でも海外でも支援のスタイルは同じであり、それはつまり、日本でも海外でもやるべきことは同じであることを理解することができました。

国内 3 地域とどう向き合うか/ 海外協力におけるNGOの役割とは?

11月22日(土)～24日(月・祝) (2泊3日)

愛知県日進市 ※現地集合・現地解散

協力団体:(公財)アジア保健研修所(AHI)

講師:中島隆宏さん アジア保健研修所職員



日進市で活動するNPO/NGOを訪問し、地域に貢献したいとまちづくりに取り組んでいるみなさんの活動現場を訪れてお話を伺います。また、途上国の具体的な事例をもとに貧困の連鎖をひも解きながら課題を分析し、支援をする側・される側について考えるワークショップを行いながら、NGOが果たす役割について考えます。



サポートワークで支援について考える



講師の話を聞いて議論を深める

国内 4 足元の貧困問題について考える

2015年1月8日(木)、1月15日(木) ※両日も 18:30～20:30

協力:(特活)ささしま共生会

海外だけに貧困があるのでしょうか。長期化する経済不況によって野宿生活を余儀なくされる人々は減少するどころか急増しています。野宿生活者の生命と人権を守るために行う炊き出しに参加し、足元にある貧困の差やそれを生み出す社会構造について考えます。

11期修了生の声 (2013年度Nたま研修の参加者)

昨年度の参加者(11期生)は12名。NGOに興味がある、NGOに就職・転職したい、NGOを立ち上げたい、という希望を持つ方々でした。研修中は学業や仕事との両立を見事にこなしてくれました。

あさの めぐみ

浅野愛美さん Nたま参加当時:大学2年生

講座は多くても1ヶ月に数回、土日か平日の夜からなので学校終わりでも参加できます。インターンも担当の方と相談して柔軟にスケジュールを組んでもらい、テストやレポート、アルバイトもしていました。



かとう けんじ

加藤健司さん Nたま参加当時:社会人5年目

私はたまたまではありますが、Nたまが始まると同時に仕事を退職する事になりました。進路にNGO/NPOを考えている方は長所も短所も理解出来るので、自分の気持ちを整理する為にもオススメです。



あまの ゆき

天野友貴さん Nたま参加当時:社会人12年目

半年間頑張ろう!と思えば、仕事との両立も何とかなるものです。逆にNたまがあることで時間の使い方や仕事にもメリハリができました。両立の大変さよりも得るものの方が確実に大きいです。



よしだ えいいち

吉田英一さん Nたま参加当時:3年前に早期退職

日々、仕事など同じことの繰り返し、継続すれば安定した生活が送れる可能性は高い。でも、何か違うと直感したのです。自分の直感に従い、自分の秘めた可能性をひきだせたらと思い参加しました。



修了生は以下の団体に 羽ばたきました

(特活)レスキューストックヤード / (特活)しっしん市民環境ネット / 全国市民オンブズマン連絡会議 / 名古屋市市民活動推進センター / 認定NPO法人ブリッジエーシアジャパン / (特活)チェルノブイリ救援・中部 / 国際青年環境NGO A SEED JAPAN / 認定NPO法人 アジア日本相互交流センター・ICAN / 一般社団法人APバンク / コミュニティ・ユース・バンクmomo / (特活)エコデザイン市民社会フォーラム / 環境省中部環境パートナーシップオフィス / ピースポート / (特活)わっぱの会 / 日本バングラデシュ友好協会 / (公財)アジア保健研修所 / (特活)名古屋NGOセンター / (一財)名古屋YWCA / ハイチの会 / 学校法人 アジア学院 / ご近所の外国人人とアミーゴになろうの会 / キャンヘルプタイランド / (特活)東京・垂井 / (特活)地域国際活動研究センター / (特活)ホープ・インターナショナル開発機構 / (特活)百采劇場 / 日進市民グループゆるやかネットワーク / (公財)難民事業本部関西支部 / ミコノの会 / 多文化共生サークルsmile / なごや自由学校 / アフリジャパン / 西三河国際理解教育情報センター / オヴァ・ママの会 / (特活)外国人医療センター / (特活)起業支援ネット / 認定NPO法人 ソムニード / 認定NPO法人 セカンドハンド / (有)フェアトレード・ジャパン / (特活)NIED・国際理解教育センター / (特活)ボランティアネイバース / (一財)日本国際飢餓対策機構 / ルンアルン(暁)プロジェクト / (特活)ブラジル友の会 / バングラデシュの人々を支える会 / (特活)イカオアコ / 認定NPO法人 難民を助ける会 / (特活)AMDA社会開発機構 / (特活)暮らし応援ネットワーク / (特活)アーシャ=アジアの農民と歩む会 / バングラデシュ教育支援の会 (BESS) / NGO・世界の子どもたちを貧困から守る会 / (特活)市民活動支援機構ぼらんぼ / ニカラグアの会 / (特活)グッドネイバース・ジャパン / ささしま共生会 / (特活)地域福祉サポートちた / (特活)エム・トゥ・エム / ACF JAPAN アジアこども基金 / (公財)名古屋国際センター / (公財)三重県国際交流財団 / (特活)ミレニアル・プロミス・ジャパン / 認定NPO法人 国際協力NGOセンター / 認定NPO法人 ジャパンハート / CAPCO(大垣外国人コミュニティサポートセンター) / フェアトレードショップ風's / (公財)あいちコミュニティ財団 / (特活)市民フォーラム21・NPOセンター / (特活)東京・垂井 / (一財)草の根ささえあいプロジェクト「居宅介護事業所てほこじ」 / (特活)ボラみより情報局 / (公財)愛知県国際交流協会 (順不同)



修了生の活躍

1期生から11期生まで計163人のうち、のべ90人が
NGO/NPOスタッフ(有給/無給問わず)として羽ばたきました!



かねまつ まりこ
兼松 真梨子さん
7期生
(2009年度)

特定非営利活動法人チェルノブイリ救援・中部事務局スタッフ

「結婚を機に退職したけど何か社会の役に立つことがしたい。結婚しても自分らしい働き方を探したい。」と思い、インターネットで見つけたのがこのNたまでした。不安もあったけど飛び込んでみて正解でした。



たかぎ まさなり
高木 雅成さん
8期生
(2010年度)

特定非営利活動法人レスキューストックヤード事務局スタッフ

Nたまとの出会いが、市民活動やボランティアとの出会いでした。「地域の人々の持てる力を」。海外研修で問われたこの言葉は、今でも僕の大切なテーマのひとつです。そして、地域の人々との関わりの中でその力の凄さを実感しています。



とよやま りょうこ
遠山 涼子さん
3期生
(2005年度)

特定非営利活動法人ボランティアネイバース事務局スタッフ

「国際協力」の視野が広がるなかで、自分の軸を築いた時間でした。同じ目線で感じられる仲間ができ、修了後もふらっと相談に立ち寄れる、いつでも帰れる場所ができたことは、活動を続ける上で後押しになっています。



もりさき よしこ
森崎 芳子さん
2期生
(2003年度)

Bangladesh Education Support Association (BESS) 代表

退職後、「Nたま」のチラシを見て参加しました。現在、Bangladesh Education Support Association (BESS) を立ち上げ、運営しています。現地子どもたちの教育支援と、母親達の自立支援を目指して民芸品作成の訓練をしています。



きむら まさき
木村 真樹さん
1期生
(2002年度)

コミュニティ・ユース・バンクmomo 代表理事/
公益財団法人あいちコミュニティ財団 代表理事

生まれ育ったこのまちで暮らしていくために、地方銀行へ就職したのが01年4月。子や孫の代までずっと暮らしていけるように、NPOバンクを設立したのが05年10月。この4年半の間に起こった“大転換”のきっかけが「Nたま」でした。



たなか さとえ
田中 里枝さん
5期生
(2007年度)

CAPCO(大垣外国人コミュニティサポートセンター)事務局長

漠然とした疑問を抱えてのNたま参加でした。国内外の多様なNGOの現場で出会ったすべての方々を通して「自分にできること」を仲間と共に考え続けた研修期間はとても濃密で貴重な時間でした。



かんだ
神田すみれさん
5期生
(2007年度)

せと・おせっかいプロジェクト 代表

大学院で国際開発を学んでいる時にNたまに出会い、頭で考えながら動く事の大切さを実感しました。全てのそれを望む人達が家族一緒においしいごはんが食べられる暮らしを、の思いで、日々私にできることに取り組んでいます。



あさの ようこ
浅野 陽子さん
6期生
(2008年度)

一般財団法人 日本国際飢餓対策機構
海外プロジェクトシニアオフィサー/
名古屋NGOセンター理事

インターンシップでお世話になった団体に職員として採用して頂き、3年が経ちました。世界20ヶ国60以上の団体と協力しながら、飢餓と貧困のない世界を目指して「私から始める」取り組みを続けています。



まつうら ふみのり
松浦 史典さん
9期生
(2011年度)

認定NPO法人 ホープ・インターナショナル開発機構
フアンダー

考え方が変われば行動にも変化が生まれる。これがNたまで得た大きな事だと私は思っています。興味があり、このチラシを手に取り読んだ方。迷うこともあるでしょうが行動に移すかどうかであなたの将来は大きく左右されますよ。



すわ
諏訪 ひかりさん
11期生
(2013年度)

特定非営利活動法人 市民フォーラム21・NPOセンター事務局スタッフ

就職活動をしていた時期にNたまを知り、様々な人に出会い、とてもよいタイミングで自分を見つめ直すことができました。4月から、中間支援組織で働き始めました。今後の多くの出会いにも期待しています。



ふじもり み
藤森 みな美さん
10期生
(2012年度)

認定NPO法人 国際協力NGOセンター(JANIC)
広報・渉外グループ

Nたまを通して、世界にある様々な問題はNGOだけの力では解決出来ないことに気づきました。今はネットワークNGOで企業や自治体など様々なセクターと連携をしながら地球規模課題の解決に向けて働いています。



かわい りょうた
河合 良太さん
10期生
(2012年度)

特定非営利活動法人 泉京・垂井(せんとたるい)事務局スタッフ

自分のふんわりとしていた思いが、Nたまを受講して、コミュニティの重要性に気づき「地域づくりがしたい」と明確になりました。現在は岐阜県垂井町で地域と世界のつながりを考えながらまちづくりを行っています。